

・新庁舎整備のコンセプト

自然とひとだまりができ、交流が生まれる新庁舎

まちの一体感を大切に「行政機能ゾーン」と「憩い文化ゾーン」をうまく組み合わせて、**全体がつながり、一体となった庁舎づくり**をめざします。

これからの湖南省市をもっと安心で、もっと便利で、そしてもっと楽しくするために、市民の皆さんに新しい庁舎をイメージしてもらうためのコンセプトを紹介します。

このコンセプトは、これまで開催したタウンミーティングやワークショップなどの機会を通して市民の皆さんが語られた「新庁舎とその周辺一帯への思い」を形にしたものです。市民の視点で、「こんな庁舎だったら行ってみたい」「使ってみよう」と思えるような、親しみやすく、イメージしやすい言葉で書いています。詳しくは市ホームページをご覧ください。



市ホームページ

子どもの「やってみたい」と「おもいっきり」でまちを笑顔に



市民の活動スペースが生み出す日常の余韻



非日常のなかの市民活動の舞台



学生の探求がまちを育てる



自然と歩きたくなる周辺歩道



新しい時代に対応できる可変性のある環境



市民が気になる

Q 新しい庁舎はいつできるの？

A 令和10年度の完成をめざしています。令和7～8年度に新庁舎の実施設計などを行い、令和8～10年度にかけて新庁舎建設工事を実施。令和10年度中の移転をめざして取り組みます。

Q いくらお金がかかるの？

A 現時点で総事業費(概算)は125億円(うち新庁舎本体93億円)で、主な財源(概算)は、市債(借金)91億円(うち国から措置される交付税27億円)と、今まで庁舎整備の目的で積み立ててきた庁舎整備基金(貯金)14億円になります。不足分は、これまで蓄えてきた財政調整基金(貯金)などを活用しますので、**新庁舎整備のために市民の皆さんに新たな負担を求めることはありません。**

市の貯金と借金

庁舎整備に必要な財源

新庁舎整備への活用により財政調整基金の残高は減少しますが、災害や社会情勢などの不測の事態に対応するための備えとして必要な残高は、庁舎整備後も確保するよう計画しています。

市債については、91億円の借入を行う予定です。市債は単に資金の調達という側面だけでなく、世代間の負担を公平に保つ性格も有しています。新庁舎整備により市債残高が大きくなりますが、他の投資的事業についても計画的に進めることにより過度な財政負担とならないよう適切に運用管理していきます。詳しくは市ホームページをご覧ください。

長期財政計画について



市ホームページ

目標

財政調整基金残高 14億円

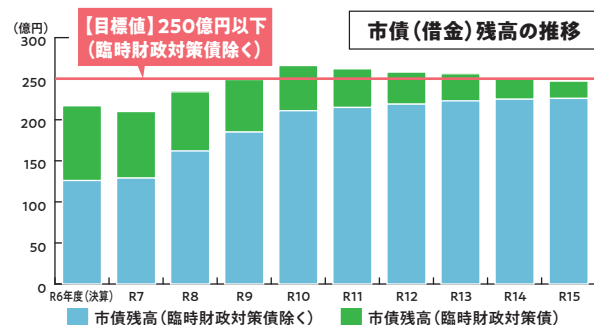
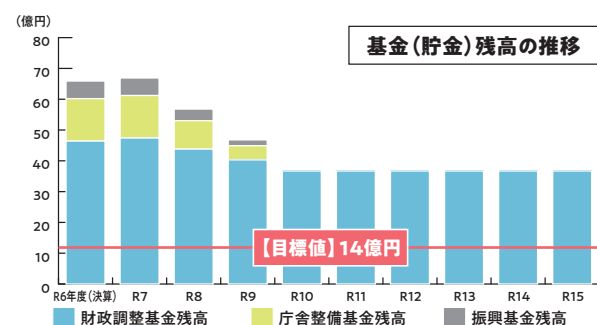
市債残高 250億円以下

将来負担比率 50%以下

標準財政規模の10%／令和6年度末46.4億円

臨時財政対策債除く／令和6年度末118.3億円

令和6年度決算(数値なし)



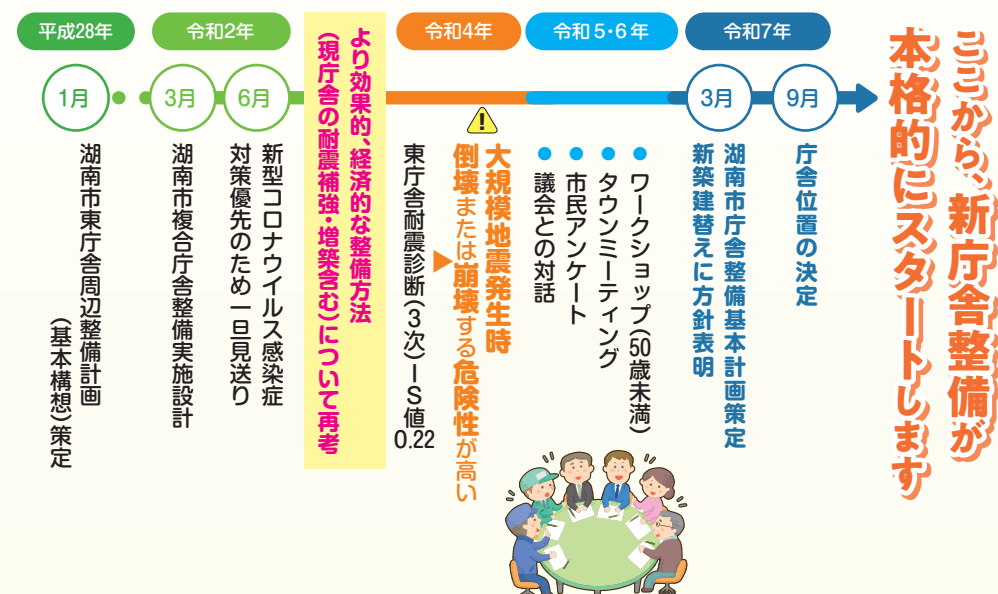
臨時財政対策債とは 国から地方自治体に交付される地方交付税の不足分を借入する地方債です。返済費用は、全額を後年度の地方交付税で補われます。

新庁舎整備については、平成28年に基本構想を策定して以降、取り組みを進めてきましたが、途中、新型コロナウイルス感染症対策を優先したことから一旦立ち止まりました。

その後、持続可能なまちづくりの観点から多角的な再検証を行い、新庁舎整備と一体的に取り組む東庁舎周辺整備も含め、市民の皆さんのご意見を伺い、事業計画を見直してきました。

令和7年3月に庁舎整備基本計画(以下、「基本計画」)を策定したところですが、さらに検討を重ね、この度、新庁舎の建設場所を決定しました。

・新庁舎整備の経緯



・湖南省市東庁舎周辺のエリアについて

基本計画において、甲西図書館、甲西文化ホール、森北公園一帯のエリアを「憩い文化ゾーン」として、また東庁舎、共同福祉施設(サンライフ甲西)、湖南中央消防署、社会福祉センター一帯のエリアを「行政機能ゾーン」として位置づけています。

・建設場所は「現東庁舎の南側駐車場」に決定

基本計画策定後、行政機能ゾーン内での建設場所について検討してきましたが、新庁舎を現東庁舎の南側駐車場に建設することに決定しました。新庁舎は、市民の皆さんが安心して利用できることはもちろん、災害に強く、これからの時代にも対応できる機能を備えた庁舎をめざしています。そのために、建設場所は「防災」「財源」「物価」「環境」「まちづくり」「施工性」という6つの視点により、総合的に選定しました。詳しくは市ホームページをご覧ください。



市ホームページ

問 庁舎整備について 管財契約課(東庁舎) TEL0748-69-5518
 財政について 財政課(東庁舎) TEL0748-71-2317
 甲西図書館について 甲西図書館 TEL0748-72-5550
 甲西文化ホールについて 甲西文化ホール TEL0748-72-2133
 森北公園について 都市政策課(東庁舎) TEL0748-71-2336
 タウンミーティングについて 秘書広報課(東庁舎) TEL0748-71-2300

FAX0748-72-3390
 FAX0748-72-3390
 FAX0748-72-5554
 FAX0748-72-7305
 FAX0748-72-7964
 FAX0748-72-1467

湖南省市の未来をつくる
 東庁舎周辺整備、いよいよ本格始動!!

市長タウンミーティング

つくろう、まちの憩い文化ゾーン

を実施しました

3つの憩い文化ゾーン事業を進めるにあたり、6月20日と22日に「つくろう、まちの憩い文化ゾーン」をテーマに市長と市民の皆さんが直接語り合う「市長タウンミーティング」を開催しました。市長と参加者や職員と一緒に3施設を見学した後、このエリアの理想の未来について活発に意見を交わしました。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



市ホームページ

タウンミーティングの中でいただいたご意見を一部紹介します

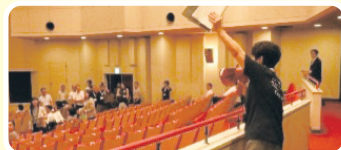
甲西図書館

- 駐車場を広くしてほしい。
- 外でも読書できる環境がほしい。
- 静かに過ごせる場とにぎやかに過ごせる場の両方がほしい。



甲西文化ホール

- ロビー、エントランスがせまい。
- ロビーに憩いのスペースがほしい。
- 事務所を正面に近いところにしてほしい。



森北公園

- 木を撤去し、公園の見通しを良くしてほしい。
- 公園内のバリアフリー化をしてほしい。
- カフェやキッチンカーが来られるようなスペースづくりをしてほしい。



憩い文化ゾーン

- 新しい文化ゾーンと市庁舎の間の道路に橋を渡し、往来をスムーズにしてほしい。
- 3つの施設の共有のカフェをつくってほしい。
- 全部込みの複合施設にして、駐車場も共有してほしい。
- 駐車場や道が空間を分断していてもったいない。
- 甲西文化ホールと甲西図書館の間の道を無くして、エリアを一体化してほしい。



アフタータウンミーティングについて

7～8月にかけて各施設の担当職員のみで振り返りを行い、9月4日に有志職員も一緒に市民の皆さんからいただいたご意見やご提案などをどのように受け止め、どのように事業に反映していくことができるのか、考え方と方向性を共有するためのアフタータウンミーティングを実施しました。



松浦市長のコメント

タウンミーティングにご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。憩い文化ゾーンに寄せていただいた参加者の皆さまのご意見、ご提案は各担当がしっかりと受け止めさせていただきました。今後、一つでも多く市政に活かせるよう、誰もが心地よく過ごせる「憩い文化ゾーン」の実現をめざして取り組んでまいります。



憩い文化ゾーン

甲西図書館・甲西文化ホール・森北公園をつなぐ「憩い文化ゾーン」事業が始動。施設の改修や再整備を通じ、市民の皆さんが快適に集えるエリアづくりを進めていきます。

甲西図書館リニューアル

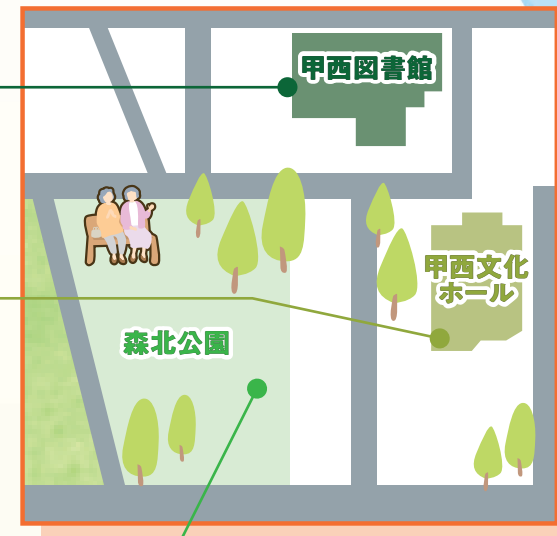
令和7年度、利用者の拡大をめざしたリニューアルのための基本構想の策定を行う予定をしています。

甲西文化ホール長寿命化改修

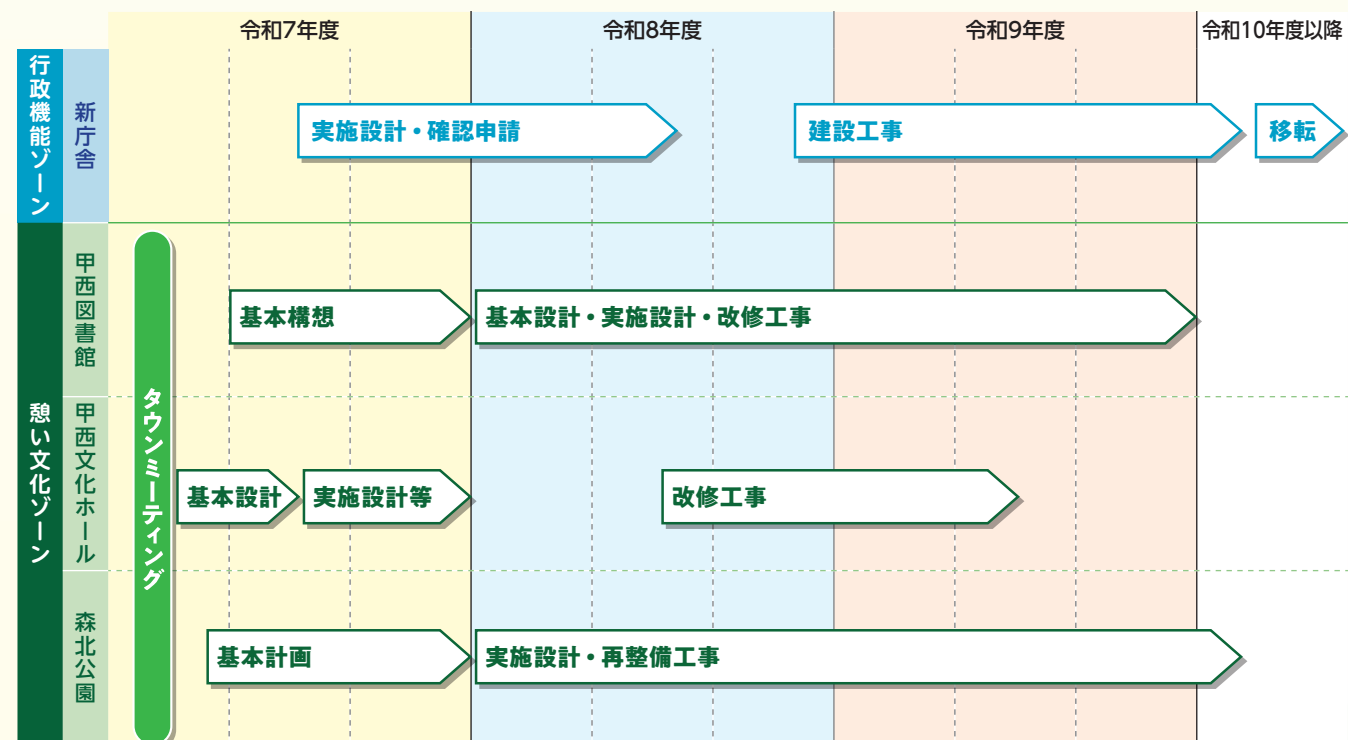
長寿命化と利便性の向上を図り、今後も愛され利用される甲西文化ホールとなるように改修を行います。

森北公園再整備工事

甲西図書館、甲西文化ホールと結び付け、快適に使用してもらえるような公園としていくための構想を作ります。



新庁舎建設および憩い文化ゾーンの事業スケジュール予定



新庁舎についてのタウンミーティングは、令和6年7～8月に実施しました。詳しくは市ホームページをご覧ください。



市ホームページ